

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	数値計算法		
英文授業科目名			
開講年度	2004年度	開講年次	3年次
開講学期	6学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門共通科目-選択科目		
開講学科・専攻	電子工学科		
担当教官名	平成16年度未開講		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>(a) 主題： 電子工学の多くの問題で必要になるコンピュータシミュレーションの基盤となる数値計算法を端末での演習を重視して修得する。</p> <p>(b) 達成目標： 基本的な数値計算法のアルゴリズムの理解と、実際の使用方法を理解し使えるようになること。</p> <p>(c) 学習・教育目標との対応 科学的思考能力：60%、専門知識とその応用力：20%、継続学習能力：20%</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
微分積分学第一、線形代数学第一、電気数学第一、電気数学第二

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
特になし

<b>【教科書等】</b>
教科書：大石進一 著「MATLABによる数値計算」（培風館）

<b>【授業内容とその進め方】</b>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. グラフイクス</li> <li>2. 連立1次方程式の解法</li> <li>3. 固有値問題</li> <li>4. 関数の補間</li> </ol>

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

- 5 . 非線形方程式の解法
  - 6 . 数値積分
  - 7 . 常微分方程式の数値解法
  - 8 . 進んだ話題
- 各項目毎に演習を行なう .

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法 : 演習、期末試験、およびレポートを次の比重で総合評価する .

演習 : 30%、期末試験 : 30%、レポート : 40%

(b) 評価基準 : 最低基準は全演習、中間試験および期末試験の各々で満点の60%の評価点を得ることとする .

### 【オフィスアワー : 授業相談】

未定

### 【学生へのメッセージ】

担当者は未定ですが、内容はほぼ上記に従います .

### 【その他】